

ふれあいネットワーク



社協マーク

きずな

南越前町社協だより 第32号 H25. 2. 25

発行

社会福祉法人
南越前町社会福祉協議会

☎47-3767 (南条本所)

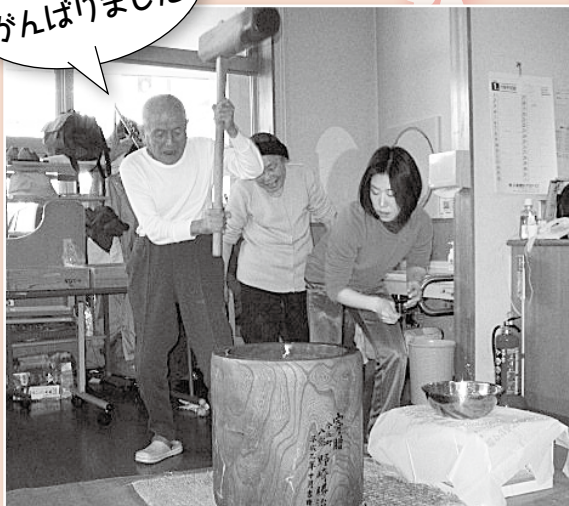
☎45-1175 (今庄支所)

☎48-2260 (河野支所)

新春もちつき会 ～今年もよい1年を過せますように～



上着を脱いで
がんばりました



1月は、『きね』と『うす』を使った昔ながらのもちつき会がデイサービスや児童館で行われました。「よいしょ！よいしょ！」と掛け声に合わせてもちつきをして、見事なできあがりとなりました。つきたての熱々のおもちを丸め、あんこを包んだり、おろしもちにしたりといろいろな味を楽しみました。

平成26年度福祉活動助成団体募集

南越前町共同募金委員会では、地域に根ざした福祉活動を支援するため、平成26年度福祉活動助成団体の募集を行います。

【対象事業】南越前町内で福祉活動を行っている民間福祉団体、ボランティアグループ等が、地域の福祉向上を目的として行う事業や自治会等が行う小地域での福祉推進のための事業。

【助成金額】原則として1団体あたり5万円まで

【募集期限】平成25年4月25日(木)まで

共同募金委員会運営委員募集

共同募金活動の企画、実施、啓発、配分調整、助成審査等について、ご協力いただける運営委員を募集いたします。

【応募資格】町内在住の20歳以上の方

【募集人数】1名

【任 期】平成25年4月1日～27年3月31日まで

【応募方法】所定の応募用紙に必要事項と、応募動機を記入し、南越前町共同募金委員会事務局へご提出ください。(応募用紙は各事務所にございます)

【募集期限】平成25年3月29日(金)まで

●提出、問い合わせ先は

南越前町共同募金委員会事務局

南条事務所 南条保健福祉センター内 ☎47-3767

今庄事務所 今庄福祉センター内 ☎45-1175

河野事務所 河野保健福祉センター内 ☎48-2260

平成24年度 赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金・災害義援金の結果報告

平成24年度の共同募金運動も町民の皆様、各事業所の皆様のご協力を得て、今年も大きな成果を上げることができました。また、震災義援金につきましても絶大なるご支援、ご協力ありがとうございました。受付期間は平成25年3月31日までとなっておりますので引き続きご協力お願いいたします。

なお、赤い羽根共同募金は、募金実績から福井県共同募金会で示される目標額を差し引いた金額が翌年度に本町共同募金委員会へ助成されます。一方、歳末たすけあい募金は、募金実績額の全額が当年度に本町共同募金委員会へ助成され、いずれも地域の福祉活動を支える貴重な財源として充当されています。また、災害義援金は中央共同募金会を通じて被災者の生活再建のために配分されます。

赤い羽根共同募金実績

戸別募金	3,033 件	2,656,805 円
法人募金	52 件	326,071 円
職域募金	39 件	165,253 円
窓口募金	15 件	31,718 円
(窓 口)	11 件	10,142 円
(自販機)	4 件	21,576 円
学校募金	6 件	57,881 円
街頭募金	3 件	21,136 円
《 合 計 》		3,258,864 円

歳末たすけあい募金実績

戸別募金	3,219 件	941,375 円
個人・団体等	4 件	222,195 円
《 合 計 》		1,163,570 円

震災義援金実績

・東日本災害義援金		
窓口募金	2 件	2,100 円
個人・団体等	2 件	46,237 円
・福島県豪雨義援金		
個人・団体等	1 件	1,000 円
《 合 計 》		49,337 円

(震災当初からの義援金総額 870,341 円です)



募金は、福井県共同募金会へ全額送金いたしました。

共同募金運動期間中、区長様を始め、婦人福祉協議会、ひまわり会、身体障害者連合会、母子寡婦福祉会、手話サークル「れんげ」、はす工房「花里音」の皆様にはお忙しい中、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

「料理教室」 12月25日(火)

冬休みに食生活改善推進員の方のご指導のもと料理教室を行いました。

1年生はレタスを一口大にちぎり、3、4年生がピーマン・玉ねぎを涙を流しながらみじん切りに、それを2年生がひき肉と一緒に炒めて味付けをしました。温かいごはんの上にひき肉、レタス、トマト、チーズを盛りつけて、おいしいタコライスとサラダが完成し、みんなでおいしくいただきました。



南条児童館

「オリジナル羽子板作り」

1月7日(月)

お正月を迎えて、羽子板に自分達の好きな絵を描きました。男の子は干支のへびや竜、女の子は可愛いお花模様など自由に描き色柄も素敵な作品となりました。



今庄児童館

「そば打ちとワラ細工作り」

12月26日(水)

今年も長寿会の皆様のご指導のもと、おいしい年越しそばができました。午後からは、ワラを使っ



湯尾児童館

その後みんなで羽根つき体験。羽根がなかなか当たらず「難しいなあ」と言いながらも昔遊びを楽しみました。羽根つきのなつかしい音が「カンカンコンコン」とホールに響いていました。

にこにこ えがま DE じどうかん!

て今年の干支の置き物を作りました。みんなワラをなうのが難しく大変でしたが、素敵な干支のお飾りが出来上がりました。

「もちつき会」

1月28日(月)

民生委員さんと一緒にもちつき会を行いました。もちつき体験では「きねは重たいね」と言いながら、よしよし、よしよしとつきました。きなこと、あんこ、おろし、いそべもちなど民生委員さんに作っていただき、みんなお腹いっぱいで大満足でした。



河野児童館

「支援センターでの「コマ」」

1月29日(火)

子ども達が仲良く『おままごと遊び』をしています。まだ、会話はできませんが「それ、貸して!」



子育て支援センター

「これは僕の!」という声が聞こえてきそうです。以前は子ども達、一人ひとりが好きな遊びをしていましたが、最近では友達と一緒に遊ぶ姿が見られるようになり、日々子ども達の成長が感じられます。

教育支援費：就学に必要な経費

区 分	貸付限度額 (月額)
高 等 学 校	35,000円
高等専門学校	60,000円
短 期 大 学	60,000円
大 学	65,000円

就学支度費：入学に際し必要な経費

区 分	貸付限度額
入学時の準備資金	500,000円

- 【制度の概要】
- ・借受人は学生本人となりますので、連帯借受人（親権者）が必要です。
 - ・資金は6ヶ月ごとに分割で交付されます。その際に在学証明書を提出いただきます。
 - ・償還は卒業後、20年以内となります。
 - ・お住まいの地域を担当する民生委員が相談援助活動を行います。

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学に就学するために必要な経費、また入学に際して必要な経費をお貸しします。※低所得世帯等（所得制限有り）が貸付対象となります。詳細については、お問い合わせください。

教育支援資金の（無利子）貸付についてのご案内

無料相談

◎無料法律相談 (13時～16時)

(事前の予約が必要です)

3月12日(火) 今庄福祉センター

4月9日(火) 河野保健福祉センター

5月14日(火) 南条保健福祉センター

◎婦人福祉協議会による

結婚相談 (13時～15時)

南条保健福祉センター

第1、第3水曜日・第2日曜日

今庄住民センター

第1、第3木曜日・第2日曜日

河野保健福祉センター

第1、第3木曜日

善意のご寄付

ありがとうございました

平成24年11月15日から平成25年

2月14日までに福祉に役立てて下さ

いとご寄付いただきました。

ご寄付の趣旨に添い、有効に運用

してまいります。

「デイサービス事業」へ

小倉谷 田中 初子 様

広野 妙文寺 様

(寒修行講より) 36,000円

(物品)

大桐 艸分 美雪 様

匿名 1件

福井県生命保険協会 様

車いす 2台



ふくし行事予定

●南条本所

配食サービス

3月6日(水) Vr.コスモス(配達)

会食サービス

3月19日(火) Vr.母子寡婦福祉会

Vr.はなみずき

●今庄支所

配食サービス

3月22日(金) Vr.個人(配達)

4月26日(金) Vr.個人(配達)

5月23日(木) Vr.個人(配達)

高齢者料理教室

4月12日(金) Vr.婦人福祉協議会

5月15日(水) Vr.民生児童委員協議会

●河野支所

配食サービス

3月13日(水) Vr.赤十字奉仕団(配達)

4月17日(水) Vr.赤十字奉仕団(配達)

5月15日(水) Vr.赤十字奉仕団(配達)



あなたのやさしさを

登録ヘルパー募集

※ホームヘルパー1・2級を

お持ちの方へ

◎業務内容

お年寄り宅を自家用

車で訪問し、家事のお手伝いや簡

◎年齢

概ね60歳まで

◎賃金

訪問時間給は、介護家事

◎申込みと問合せ先

南条本所 ☎47-3767

編集後記

ボランティア情報紙 my・heart に

掲載しました今庄小学校での点字学習。

子ども達は実際に点字に触れ、読み取

ることの難しさを学んだのではないで

しょうか。点字学習を通して障害者の

方の暮らしを知り、学習したことは大

変貴重な経験になったかと思えます。

今後、子ども達の豊かな想像力を活

かした新しいアイデアや発見から、

障害者の方の将来が、これまで以上に

住みよい社会となっていくことを期待

しています。(米野)

苦情の受付状況(平成24年4月～平成25年1月)

事業種別	内 容	改善策
児童館事業	児童館を利用している時に友達から嫌なことを言われたので、「もう児童館に行きたくない。」と言っている。	保護者に対し状況説明を行うとともに、普段から相手の思いやる言葉を使うよう注意・指導を行います。
デイサービス事業	サービスご利用中の様子を主介護者以外の家族に伝えた。	主介護者の主訴をスタッフ間でしっかり共有します。ケアマネを通じて、事業所を変更することで対応しました。
	ご利用者間での関わりについて、その一方のご家族が迷惑している。	生活相談員とケアマネが定期的にご家族の話を聞いて対応します。
	サービス担当者会議の中で、スタッフからの治療中の身体状況についての発言が納得いかない。	ご利用者の思いを尊重し、軽率な発言は慎むよう徹底します。医師から対処方法の情報提供をいただき、薬の処方も変えてもらうなどしてサービス利用が継続となりました。